

須坂市消防団広報紙



さくら：消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています

2025 11
(令和7年)

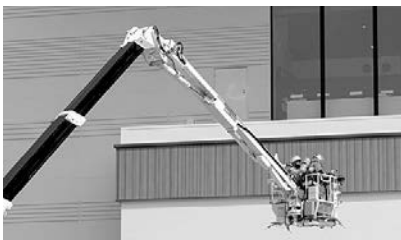


イオンモール須坂での合同防災訓練

九月二十二日、イオンモール須坂でイオンモール須坂自衛消防隊、須坂市消防本部、須坂市消防団による合同防災訓練が行われました。大規模な地震が発生した想定で、来店客や従業員の避難誘導、消火、救助活動などを確認しました。

訓練にはおよそ五〇〇人が参加。建物からの避難や、はしご車を使った高所からの救助訓練などが行われ、消防団員は現場での消火活動を担当し、連携を取りながら迅速な対応を実践。日ごろの訓練成果を生かした動きが見られました。また、ドローン隊は上空から全体の様子を確認し、安全の確保や情報伝達をサポートしました。

今回の訓練を通じて、消防団と消防本部では「これからも地域とともに防災力を高めていきたい」と考えています。



消防団とは

消防団は、本業を持ちながら『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、昼夜を問わず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。災害時以外には、訓練のほか、災害を未然に防止するため火災予防、防火指導、特別警戒などを行っています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、『大切な家族や地域を守りたい』そんな思いで活動している人間の集まりです。

須坂市消防団長

関 延之

須坂市消防団管轄区域 第1分団 1部 穀町、上町 2部 坂田町、南原町 第2分団 1部 本上町、上中町、中町、常盤町 2部 屋部町、小山町、北原町 第3分団 1部 横町、東横町、立町 2部 南横町、北横町、馬場町、西町、須坂ハイランド町、田の神町 3部 八幡町、境沢町 第4分団 1部 春木町、新町、太子町、相森町 2部 高橋町、大谷町、本郷町



音楽隊定期演奏会



市民の皆様、日頃よりお健やかにお過ごしのことと存じます。今年も定期演奏会の季節がやってまいりました！

昨年、当音楽隊は結成40周年という節目を迎え、皆様の温かいご支援に支えられ、充実した一年を過ごすことができました。本年は初心に立ち返り、心新たに「市民の皆様にも愛される音楽隊」を目指して活動を続けております。

音楽を通じて、皆様と心を通わせるひとときをご一緒できれば幸いです。ぜひ会場に足をお運びいただき、私たちの演奏をお楽しみください。消防団・音楽隊一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

- ♪ と き 11月9日（日曜日）
- ♪ と ころ 須坂市文化会館 メセナホール
- ♪ 開 演 午後4時30分（午後4時開場）
- ♪ 入場無料（チャリティー）



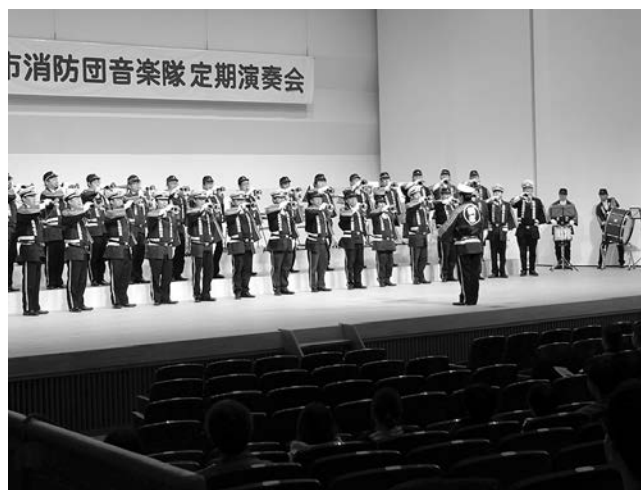
■演奏曲目

- アップル・マーチ
- Armenian Dances Part 1
- アシタカせっ記
- 名探偵コナン メインテーマ
- アフリカン・シンフォニー ほか

くわしくは



こちら



須坂市消防団管轄区域 第5分団 1部 高畑町、旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン 2部 南小河原町、小河原町、新田町 3部 小島町、豊島町 4部 相之島町、北相之島町 第6分団 1部 高梨町、五閑町 2部 塩川町 3部 沼目町 4部 八重森町 5部 村山町 第7分団 1部 井上町 2部 福島町 3部 中島町 4部 九反田町 5部 幸高町 6部 米持町

消防団員の声



第8分団 4部副部長
橘 明

私は、消防団は活動が多いわりに役に立っていないのではないかと感じていました。しかし、令和元年東日本台風の際に消防団がボートを使って人を救出している姿を目の当たりにし、消防団の大切さに気付かされました。いざという時は人の力が大切で、助け合いが必要です。

ただ、自分の所属する分団、部は団員が減っています。活動が大変だと思っている方も多いようですが、消防団は昔と変わってきています。会合が減り、訓練も効率的になりました。また、女性の方も活躍するようになってきました。

みなさまに消防団の活動を知っていただき、より多くの方に入団していただきたいと思います。一緒に地域を守りましょう。



第9分団 3部
駒津 守

私が消防団に入団してから、今年で十数年目になりました。

入団した当時は消防団のテキパキとした動作、規律など戸惑う事ばかりでしたが、先輩の皆さんに指導して頂き、ようやく慣れる事が出来ました。

消防団に入らなければ経験することのなかったであろう、地域とのつながりや、他の年代の団員仲間との出会いがありました。

今思えば、入団してよかったと思います。

この消防団で得た経験や知識を活かし、有事の際は活動していきます。

尚、通年、ラッパの音が出るようになり、曲も覚えてまいりました。

今後、ラッパ活動にもより一層の力を入れていきたいと思う、今日この頃です。

写真で見る消防団活動（3月～9月）



▲春の防災訓練（3月2日）
（9、10、11分団）



▲水防工法訓練（5月25日）
（高山村、小布施町、合同）



▲重要水防箇所の現地調査（5月27日）
（国、県、市、合同での確認）



▲竜ヶ池にてボート訓練（6月29日）
（5、6、7分団）



▲第48回 須坂カッタカタまつり（7月19日）
（音楽隊、ラッパ隊）



▲須坂市総合防災訓練（8月26日）
（須坂市地域連携）

消防団員
家族の声

消防団活動について

須坂市消防団の皆様、日頃から地域の為に活動して下さいありがとうございます。

私の夫は消防団に入団してから十四年になります。仕事の傍ら朝早くから訓練に参加したり火事や災害の際には出動する姿を見えています。大変だなと思う時もありますが、「消防団に入ったことで知り合えた仲間と活動すること、大変だと思わない」と以前話していました。

これからも体には気を付けて仕事に
消防に頑張ってください。

消防団の皆様におかれましても健康に留意して、今後も地域の為に活動をよろしく願います。陰ながら応援いきます。



悠斗くん(左)、晴稀くん(右)
3分団1部 班長
玉井 弘章さんのご家族です

私の夫は消防団に所属しています。

少し前までは、正直なところ消防団にあまり良い印象を持ってませんでした。

長男が生まれた頃、夫は毎日夜遅くまで仕事。私の両親は海外におり、頼れる人もいませんでした。昼夜を問わず一、二時間おきの授乳、合間に家事。常に寝不足で、気持ちに余裕がなくなる日々が続きました。

そんな中、週末だけが唯一の休息時間。けれど、その時間に消防団の活動が入ることが多く、つい夫とぶつかってしまふこともありました。

今では長男も二歳になり、ようやく少しずつ自分の時間を持てるようになりました。

振り返ると、地域の安全を守るために活動している消防団の皆さんには、感謝の気持ちを感じています。来年には次男が生まれる予定です。

これからは、地域を支える大切な活動として応援しつつ、子育てと両立しやすい環境にもなっていくことを願っています。



あきこ 亜希子さん(左)、子:あきふみ 瞭文くん(右)
2分団 副分团长
後藤 彰仁さんのご家族です

消防団員 募集中



**地域の安心と安全を守るために、
あなたにもできることがあります。**

私たちと一緒に地域を守る活動をしてみませんか！
須坂市消防団では男性、女性を問わず随時団員の募集をしています。お気軽にお問合せください！

お問い合わせ

須坂市消防本部総務課 (☎026-245-4100)
e-mail:s-soumu@city.suzaka.nagano.jp

火の用心～災害への備えは万全に～

須坂市 火災発生状況

(2025年中の火災発生件数) 9月30日現在

総件数／30件

内訳

建物／17件 車両／3件 その他／10件

2025年度 全国統一防火標語

『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

編集後記

編輯委員長

分団長会長

中村 大史

イオンモールの開業を迎え、須坂市消防団も施設の防災訓練に参加いたしました。

須坂市消防団において経験したことのない大規模な商業施設であり、現場への進入経路、消火栓の位置、避難誘導時の課題など、有事の際にどのような行動をすれば良いかを確認できたことは、大変有意義であったと感じております。

訓練の様子などを、写真にてフエイスブックに掲載しておりますので、ぜひ左記QRコードから、消防団フエイスブックのフォロワーをお願いいたします。



【編集委員】

副団長
ラッパ長
音楽隊長
本部長
女性部長
第1分団長
第2分団長
第3分団長
第4分団長
第5分団長
第6分団長
第7分団長
第8分団長
第9分団長
第10分団長
第11分団長

山佐中山德松寺中坂小中渡村樋渡
 本藤岸村武橋坂村口込布石辺田
 大雅公僚大智一恵新賢
 八樹哉彦子瞬太史隆弥久幸保大悟二